



ターボ、VGS (VNT)ノズル部カーボン蓄積不具合

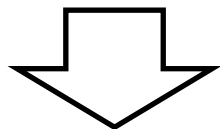
外したターボに写真のような症状が見られる場合・・・



オイル吸込み痕



排気出口カーボン蓄積



VGノズルがカーボンにより固着し、過給不良などの不具合を引き起こします!!



VGノズルにカーボン蓄積



小型、中型トラック、バスのVGSターボチャージャー搭載車で、VGのノズル部やリンク部分にカーボンが蓄積し、ノズルの作動不良(過給不足)になる不具合が発生しています。

左写真の様に、吸気入口にオイル吸込み痕や、排気出口部に多量のカーボンが付着している場合、上記不具合が発生している可能性があります。

- ① DPFの再生不良(再生プログラム異常、頻度が多過ぎる等)
- ② ブリーザーからオイルを吸込み、燃焼ガスに混ざり多量のすすが発生
- ③ インジェクタ等の不良による燃焼不良

などの原因が挙げられます。エンジンと周辺機器の確認、点検を必ず行って下さい。

* ターボからのオイル漏れで多量のすすが付着する事は有りません。

不具合を繰り返し起こします。ご注意ください。